

こんなことができます!

福島の地域営農システム
作りをサポートします
6次産業化の振興をお手
伝いします

農産物加工	直接販売	レストラン・観光	地域貢献・福祉	地域組織
主食用米		麦・大豆	野菜等	作業組織
			飼料米・WCS等	

図2 集落営農の経営イメージ(水田30ha)

- 教育学習支援
- 健康福祉
- 防災都市計画
- 地域産業振興
- 食・農
- 経営支援
- ファイナンス
- 人材育成
- 法律
- ライフサイエンス
- 情報通信
- 環境
- ナノテク材料
- エネルギー
- ものづくり技術
- 社会基盤
- フロンティア



夢

福島型地域営農システムの考案により、稼げる農業の確立

農学系教育研究組織設置準備室

荒井 聡

ARAI Satoshi

博士(農学)

専門分野

農業経済学、地域農業論
(集落営農組織、水田農業経営調査研究)



地域営農システム作りをサポートします。需要に即した農業生産、新規需要の開拓など、川下からの情報に答える生産システムを考案します。営農組織作りのために、地域内での営農意向調査の設計・集計・分析を行い、それをもとに地域全体の人が活躍できるような地域農業を設計します。こうしたシステム作りには、地域での話し合いが不可欠です。そこで適宜、営農座談会など地域農業の将来に関わる会合を組織し、地域の意向を集約します。

想定するパートナー

自治体、農業協同組合

具体的な連携、事業化のイメージ

地域営農振興計画作り

これまでの取組事例

県より集落営農育成差 boarded 事業を受託し、集落営農組織の育成のための支援策の実施。具体的にはアンケート調査実施・分析、集落座談会の開催、経営シミュレーション作成などの実施。

